

北海道厚生局長 殿

北海道大学病院 寶 金 清 博 (印)

北海道大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 24 年度の業務  
に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	87 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	252人	281人	466.4人	看護補助者	126人	診療エックス線技師	0人
歯 科 医 師	99人	39人	130.2人	理学療法士	12人	臨床検査技師	73人
薬 剤 師	52人	0人	52.0人	作業療法士	7人	衛生検査技師	0人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	10人	その他	0人
助 産 師	23人	0人	23.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	819人	26人	839.1人	臨床工学技士	17人	医療社会事業従事者	19人
准 看 護 師	0人	0人	0.0人	栄 養 士	0人	その他の技術員	8人
歯科衛生士	12人	0人	12.0人	歯 科 技 工 士	6人	事 務 職 員	286人
管理栄養士	7人	0人	7.0人	診療放射線技師	55人	その他の職員	104人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。  
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	796.2人	24.3人	820.5人
1日当たり平均外来患者数	2349.5人	752.4人	3101.9人
1日当たり平均調剤数	1148 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。  
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
最少侵襲椎体椎間板搔爬洗浄術	5人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
経皮的腎がんラジオ波焼灼療法 原発性又は転移性腎がん(切除が困難なものに限る。)	0人
経皮的肺がんラジオ波焼灼療法 原発性又は転移性肺がん(切除が困難なものに限る。)	0人
術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法	1人
パクリタキセル静脈内投与、カルボプラチン静脈内投与及びペバシズマブ静脈内投与の併用療法	1人
神経症状を呈する脳放射線壊死に対する核医学診断及びペバシズマブ静脈内投与療法	0人
経胎盤的抗不整脈薬投与療法	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	301人	・膿疱性乾癬	14人
・多発性硬化症	125人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	95人	・原発性胆汁性肝硬変	96人
・全身性エリテマトーデス	572人	・重症急性膵炎	7人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	169人
・再生不良性貧血	66人	・混合性結合組織病	49人
・サルコイドーシス	361人	・原発性免疫不全症候群	50人
・筋萎縮性側索硬化症	31人	・特発性間質性肺炎	21人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	268人	・網膜色素変性症	44人
・特発性血小板減少性紫斑病	129人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	77人	・肺動脈性肺高血圧症	30人
・潰瘍性大腸炎	173人	・神経線維腫症	56人
・大動脈炎症候群	70人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	24人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	69人	・慢性血栓性肺高血圧症	23人
・脊髄小脳変性症	200人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	94人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	17人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	16人	・脊髄性筋萎縮症	8人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	343人	・球脊髄性筋萎縮症	11人
・アミロイドーシス	13人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	19人
・後縦靭帯骨化症	151人	・肥大型心筋症	84人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	164人	・ミトコンドリア病	15人
・ウェゲナー肉芽腫症	25人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	12人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	93人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	41人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	13人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	388人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

### 高度の医療の提供の実績

#### 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く)に係るものに限る)	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	約40回/月
剖 検 の 状 況	剖検症例数 38 例 / 剖検率 8.80%

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					① 補委	② 委託
1	難治性気道疾患の病態解明と個別化治療への展開	西村 正治	内科 I	11,100,000	① 補委	日本学術振興会
2	COPD肺における組織リモデリング病態の解明	鈴木 雅	内科 I	1,700,000	① 補委	日本学術振興会
3	気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患におけるCT3次元軌道解析	清水 薫子	内科 I	1,700,000	① 補委	日本学術振興会
4	PCRクランプ法を用いたNOTCH1遺伝子変異の高感度迅速検出システムの開発	朝比奈 肇	内科 I	1,600,000	① 補委	日本学術振興会
5	気管支鏡検体を用いたmicroRNAによる非小細胞肺癌の組織型診断	品川 尚文	内科 I	1,400,000	① 補委	日本学術振興会
6	気管支喘息、COPDの病態における組織因子(TF)、第7因子(F7)の関与	今野 哲	内科 I	1,100,000	① 補委	日本学術振興会
7	ガンマセクレターゼインヒビターとABT-737併用治療に関する検討	榑原 純	内科 I	1,100,000	① 補委	日本学術振興会
8	リンパ脈管筋腫症に対するシロリムスの安全性確立のための医師主導治験	西村 正治	内科 I	3,100,000	補委	厚生労働省
9	呼吸不全に関する調査研究	西村 正治	内科 I	800,000	補委	厚生労働省
10	びまん性肺疾患に関する調査研究	西村 正治	内科 I	700,000	補委	厚生労働省
11	アレルギー疾患の全国全年齢有病率および治療ガイドライン普及効果疫学調査に基づく発症要因・医療体制評価に関する研究	西村 正治	内科 I	500,000	補委	厚生労働省
12	特発性肺線維症急性増悪及び薬剤性肺障害に関与する日本人特異的遺伝素因に関する研究	今野 哲	内科 I	500,000	補委	厚生労働省
13	バイオマーカーに基づいた肺癌個別化治療における分子標的治療薬の至適治療法を検証するランダム化第Ⅲ相比較試験	大泉 聡史	内科 I	300,000	補委	厚生労働省
14	難治性稀少肺疾患(肺蛋白症、先天性間質性肺疾患、オスラー病)に関する調査研究	南須原 康行	内科 I	420,000	補委	厚生労働省
15	抗リン脂質抗体症候群の発症メカニズムの分子病態論的解析	小池 隆夫	内科 II	4,500,000	① 補委	日本学術振興会



## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					種類	名称
16	関節リウマチの関節破壊ゼロを目指す治療指針の確立、及び根治・修復療法の開発に関する研究	小池 隆夫	内科II	3,000,000	補委	厚生労働省
17	関節リウマチに対する生物学的製剤の作用機序、投与方法、治療効果等に関する研究	小池 隆夫	内科II	2,000,000	補委	厚生労働省
18	我が国における関節リウマチ治療の標準化に関する多層的研究	小池 隆夫	内科II	1,600,000	補委	厚生労働省
19	関節リウマチの関節破壊ゼロを目指す治療指針の確立、及び根治・修復療法の開発に関する研究	小池 隆夫	内科II	2,000,000	補委	厚生労働省
20	抗リン脂質抗体症候群の発症メカニズムの分子病態論的解析	渥美 達也	内科II	1,500,000	補委	日本学術振興会
21	抗プロトンポンプ自己抗体の病原性の分子生物学的検討	渥美 達也	内科II	1,100,000	補委	日本学術振興会
22	関節リウマチの超音波検査:毛細血管ファンタムの再現性検討と機種間キャリブレーション	渥美 達也	内科II	300,000	補委	日本学術振興会
23	自己免疫疾患に関する調査研究	渥美 達也	内科II	3,000,000	補委	厚生労働省
24	不育症における抗リン脂質抗体標準化に関する研究	渥美 達也	内科II	800,000	補委	厚生労働省
25	リコピナントニックβ2グリコプロテインドメインVを用いた血栓症治療の可能性	保田 晋助	内科II	1,300,000	補委	日本学術振興会
26	免疫疾患におけるT細胞サブセット機能異常とその修復法の開発	保田 晋助	内科II	1,000,000	補委	厚生労働省
27	シエーグレン症候群の疾患感受性遺伝子に関する研究	堀田 哲也	内科II	1,600,000	補委	日本学術振興会
28	糖尿病診療均てん化のための標準診療マニュアル作成とその有効性の検証	吉岡 成人	内科II	600,000	補委	厚生労働省
29	動脈硬化粥腫形成におけるマクロファージ内脂肪貯留機構の解明	三好 秀明	内科II	1,000,000	補委	日本学術振興会
30	Sec63コンプレックスによる囊胞形成機序の解析	西尾 妙織	内科II	1,560,000	補委	日本学術振興会

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					補委	委託
31	卵膜由来間葉系幹細胞を用いた急性性肺炎に対する新規治療法の開発	栗谷 将城	消化器内科	1,300,000	補委	日本学術振興会
32	心血管ストレス応答におけるミトコンドリア活性酸素シグナル制御	筒井 裕之	循環器内科	21,320,000	補委	文部科学省
33	心筋リモデリングにおけるナチュラレキラーT細胞による炎症制御機構の解明と治療応用	筒井 裕之	循環器内科	7,020,000	補委	日本学術振興会
34	フットサウナを用いた心疾患患者におけるQOLと予後の改善を目指した看護ケアの構築	筒井 裕之	循環器内科	300,000	補委	日本学術振興会
35	PAI-1の冠動脈微小血管保護作用の解明と心筋梗塞の新規治療への応用	金子 壮朗	循環器内科	910,000	補委	日本学術振興会
36	マルチスライスコによるハイリスク冠動脈疾患患者の早期診断及び予防治療戦略の構築	後藤 大祐	循環器内科	1,300,000	補委	日本学術振興会
37	心臓再同期療法における酢酸、水PETを用いた心筋局所酸素代謝、心筋血流の評価	千葉 知	循環器内科	650,000	補委	日本学術振興会
38	血流制限を併用した筋カトレーニングの基礎生理学的検討から発展的臨床応用まで	絹川真太郎	循環器内科	455,000	補委	日本学術振興会
39	血流制限を併用した筋カトレーニングの基礎生理学的検討から発展的臨床応用まで	横田 卓	循環器内科	65,000	補委	日本学術振興会
40	慢性心不全患者の栄養状態と臨床アウトカムに関する臨床栄養疫学研究	筒井 裕之	循環器内科	65,000	補委	日本学術振興会
41	慢性心不全患者の栄養状態と臨床アウトカムに関する臨床栄養疫学研究	絹川真太郎	循環器内科	65,000	補委	日本学術振興会
42	高血圧性心房電氣的リモデリングに対する伸展活性化チャネル阻害による心房細動治療	横式 尚司	循環器内科	1,040,000	補委	日本学術振興会
43	ナチュラレキラーT細胞による動脈硬化における慢性炎症遷延化の分子基盤の解明	石森 直樹	循環器内科	1,690,000	補委	日本学術振興会
44	慢性心不全患者に対するASV療法の心臓交感神経活性に対する効果の解析	楠原 守	循環器内科	1,820,000	補委	日本学術振興会
45	心筋血流予備能を用いた拡張障害心不全患者における包括的リスク評価	納谷 昌直	循環器内科	2,470,000	補委	日本学術振興会

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
46	活性化ナチュラルキラーT細胞を用いた動脈硬化の画期的新規治療の開発	筒井 裕之	循環器内科	3,770,000	(補) 委 日本学術振興会
47	ナチュラルキラーT細胞活性化薬による画期的心不全治療法の開発	筒井 裕之	循環器内科	1,040,000	(補) 委 文部科学省
48	特発性心筋症に関する調査研究	筒井 裕之	循環器内科	1,000,000	(補) 委 厚生労働省
49	高齢者における心不全在宅医療に関する研究	筒井 裕之	循環器内科	500,000	(補) 委 厚生労働省
50	新規医薬品・医療機器等の創出、難治性疾患の治療法の開発および最適な治療法の確立に関する研究	筒井 裕之	循環器内科	26,751,925	(補) 委 厚生労働省
51	慢性心不全患者を対象としたAdaptive-Servo Ventilator(ASV)に関するランダム化比較試験[SAVIOR-C]	筒井 裕之	循環器内科	53,846	補 (委) 財団法人パブリックヘルスセンター
52	インスリン抵抗性・食後高血糖改善による心筋梗塞再発予防に関する大規模薬剤介入試験(J-WIND2)	筒井 裕之	循環器内科	20,000	補 (委) 国立循環器病研究センター
53	動脈硬化性疾患の危険因子の性差と予防に関する施設共同前向きコホート研究(NADESICO study)	筒井 裕之	循環器内科	110,385	補 (委) 国立循環器病研究センター
54	心不全患者の死亡様式、左室駆出率が保持された心不全と低下した心不全の比較	筒井 裕之	循環器内科	1,000,000	補 (委) 国立循環器病研究センター
55	虚血性心疾患における心電図同期SPECT(QGS)検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究-4 冠血行再建術による心血管イベントリスクの減少効果負荷心筋血流SPECTを用いた血流量で評価するための調査研究(J-ACCESS_IV)	筒井 裕之	循環器内科	16,154	補 (委) 国立循環器病研究センター
56	肺癌におけるフコシル化糖鎖合成系の異常とバイオマーカー開発に関する研究	秋田弘俊	腫瘍内科	1,000,000	(補) 委 日本学術振興会
57	肺癌個別化治療における分子標的治療薬の至適治療法を検証する第Ⅲ相比較試験	木下一郎	腫瘍内科	300,000	(補) 委 厚生労働省
58	核内転写因子c-Jun阻害を利用した非小細胞肺癌の癌幹細胞を標的にした治療法の検討	木下一郎	腫瘍内科	1,560,000	(補) 委 日本学術振興会
59	シリカとベンゾピレンの発癌微小環境因子を介したヒト気管支上皮細胞への影響	秋田弘俊	腫瘍内科	2,000,000	補 (委) 公益財団法人喫煙科学研究財団
60	ゲノム情報に基づく肝移植C型肝炎再発に対する革新的治療戦略の構築	武富紹信	消化器外科 I	4,900,000	(補) 委 日本学術振興会

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					補委	補委
61	ゲノムワイド関連解析を用いた革新的な肝移植後肝炎ウイルス再完成予防・治療法の確立	武富紹信	消化器外科 I	300,000	厚生労働省	
62	B型肝炎ウイルス感染の病態別における宿主因子等について網羅的な遺伝子解析を行い新規診断法及び治療法の開発を行う研究	武富紹信	消化器外科 I	1,000,000	厚生労働省	
63	肝疾患病態指標血清マーカーの開発と迅速、簡便かつ安価な測定法の実用化	武富紹信	消化器外科 I	0	厚生労働省	
64	人工キメラ遺伝子と肝臓特異的な輸送担体の開発を基盤とした肝臓内HBVDNA不活化を目指した新規治療法の開発	武富紹信	消化器外科 I	15,000,000	厚生労働省	
65	肝臓移植における重水を主体とした新規臓器保存液の開発	藤堂 省	消化器外科 I	2,700,000	日本学術振興会	
66	分子標的薬による新たな膵島移植法の開発：重症糖尿病の克服に向けた新戦略	山下健一郎	消化器外科 I	4,400,000	日本学術振興会	
67	新規NF-κB活性化阻害剤(DHMEQ)を用いた炎症性腸疾患の新しい治療法	鈴木友己	消化器外科 I	1,000,000	日本学術振興会	
68	肝細胞癌悪性度バイオマーカー候補E-FABPの発現、機能解析	横尾英樹	消化器外科 I	1,500,000	日本学術振興会	
69	消化器癌におけるMesothelin分子発現の意義と癌悪性度との関係	蒲池浩文	消化器外科 I	1,900,000	日本学術振興会	
70	難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業	平野 聡	消化器外科 II	3,000,000	厚生労働省	
71	プロテオミクス解析データとTMA解析による胆道癌特異的早期発見マーカーの同定	平野 聡	消化器外科 II	800,000	日本学術振興会	
72	抗癌剤が腫瘍特異的免疫反応を増強するメカニズムの解析と臨床応用に関する検討	土川 貴裕	消化器外科 II	900,000	日本学術振興会	
73	胃癌センチネルリンパ節診断用近赤外線蛍光	海老原 裕磨	消化器外科 II	1,300,000	補委	特定非営利活動法人 ホトニクスワールドコンソーシアム
74	近赤外線イメージングを用いた切除後残存肝機能診断システムの開発	田中 栄一	消化器外科 II	2,000,000	補委	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団
75	尿道下裂・停留精巣の診断・追跡、症例対照研究	野々村克也	泌尿器科	60,000,000	補委	厚生労働省

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
76	妊娠中及び胎児期における内分泌攪乱物質が性分化および性腺機能に及ぼす影響について	野々村克也	泌尿器科	52,200,000	環境省 補委
77	標準的治療の確立が望まれる難治性疾患に対する新規治療法の開発	篠原信雄	泌尿器科	400,000	厚生労働省 補委
78	フォン・ヒッペルリンドウ病の診療指針に基づく診断治療体制確立の研究	篠原信雄	泌尿器科	200,000	厚生労働省 補委
79	高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除後の治療方針の確立に関する研究	篠原信雄	泌尿器科	130,000	厚生労働省 補委
80	末梢循環腫瘍血管内皮細胞を用いた転移性腎癌患者の診断、治療バイオマーカーの探索	篠原信雄	泌尿器科	600,000	日本学術振興会 補委
81	NFκBレポーターシステムによる間質性膀胱炎の新たな診断方法の確立	田中 博	泌尿器科	700,000	日本学術振興会 補委
82	思春期を迎えた尿道下裂症例の排尿動態、内分泌環境に関する研究	守屋仁彦	泌尿器科	900,000	日本学術振興会 補委
83	間質性膀胱炎モデルにおける膀胱イメージング	三井貴彦	泌尿器科	900,000	日本学術振興会 補委
84	ダイオキシン類介在性アンドロゲン受容体分解による治療抵抗性前立腺癌の治療法開発	丸山 寛	泌尿器科	700,000	日本学術振興会 補委
85	前部帯状回の排尿コントロールにおける役割の検討	橋田岳也	泌尿器科	800,000	日本学術振興会 補委
86	運動神経番号付加は本当に起こっているのか？～顔面表情筋mRNA発現変化を捉える～	山本有平	形成外科	5,460,000	日本学術振興会 補委
87	光イメージングによる癌転移機構解明～メラノーマがリンパから血流に入る瞬間を捉える～	古川洋志	形成外科	5,330,000	日本学術振興会 補委
88	ケロイド線維芽細胞の起源を探る～ケモカインに誘導されるfibrocyte～	舟山恵美	形成外科	1,300,000	日本学術振興会 補委
89	TGF-βの拮抗因子としてのHGF～ケロイド治療の新たな可能性を探る～	山本有平	形成外科	1,690,000	日本学術振興会 補委
90	ケロイド治療への新たな視点～皮膚に対する抗線維化薬の応用～	林利彦	形成外科	1,690,000	日本学術振興会 補委

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
91	皮膚腺糸はケロイドの対極の病態である！膠原繊維のエストロゲンの知られざる関係	古川洋志	形成外科	1,820,000	(補)委 日本学術振興会
92	唇顎口蓋裂治療における再生医学～機能性scaffoldを応用した顎顎再建	小山明彦	形成外科	1,040,000	(補)委 日本学術振興会
93	多機能ゲルが誘導する軟骨自然再生における間葉系細胞内情報伝達機構の解明	安田 和則	スポーツ医学診療科	15,600,000	(補)委 日本学術振興会
94	DNゲルを用いた関節軟骨自然再生誘導を制御する物理・生物学的因子の解明と応用	北村 信人	スポーツ医学診療科	6,500,000	(補)委 文部科学省
95	内在性線維芽細胞・基質核合体被覆下における移植腫マトリクス再構築機序の解明と制御	近藤 英司	スポーツ医学診療科	2,080,000	(補)委 日本学術振興会
96	エストロゲンレセプター陽性乳癌における、癌の生物学的特性と宿主の要因に基づいた適切な治療法の開発に関する研究	山下 啓子	乳腺・内分泌外科	500,000	(補)委 公益信託 癌臨床研究助成基金
97	敗血症性におけるHIF-1 $\alpha$ を介した低酸素応答と凝固炎症反応連関	丸藤 哲	救急科	3,770,000	(補)委 日本学術振興会
98	生体優襲・生体反応相互作用から生じる臓器不全の病態解明とその予防・治療体系の確立	丸藤 哲	救急科	9,100,000	(補)委 日本学術振興会
99	外傷直後の凝固障害の病態解明とその制御に関する研究	早川 峰司	救急科	540,000	(補)委 日本学術振興会
100	全身性炎症反応症候群SIRSにおける制御性T細胞Tregの検討	久保田 信彦	救急科	630,000	(補)委 日本学術振興会
101	運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究	佐々木秀直	神経内科	64,000,000	(補)委 厚生労働省
102	希少性難治性疾患患者に関する医療の向上及び患者支援の在り方に関する研究	佐々木秀直	神経内科	600,000	(補)委 厚生労働省
103	神経変性疾患に関する調査研究	佐々木秀直	神経内科	2,100,000	(補)委 厚生労働省
104	特発性正常圧水頭症の病因・病態と診断・治療に関する研究	佐々木秀直	神経内科	600,000	(補)委 厚生労働省
105	神経変性疾患のバイオマーカーの臨床的検証と早期実用化	佐々木秀直	神経内科	1,731,000	(補)委 科学技術振興機構

## (様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
106	タンパク質修飾技術等による次世代創薬と光計測技術による個別化医療との融合	佐々木秀直	神経内科	9,000,000	(補) 文部科学省 委
107	治験の実施に関する研究(サリドマイド)	矢部一郎	神経内科	1,000,000	(補) 厚生労働省 委
108	スモンに関する調査研究	矢部一郎	神経内科	600,000	(補) 厚生労働省 委
109	神経変性疾患におけるユビキチン連結酵素MULの機能解析	加納崇裕	神経内科	1,900,000	(補) 日本学術振興会 委
110	多発性硬化症における自然免疫システムの解明	廣谷 真	神経内科	1,000,000	(補) 日本学術振興会 委
111	結核性髄膜炎における約部代謝関連遺伝子多型に基づくオーダーメイド治療の開発	佐々木秀直	神経内科	100,000	(補) 日本学術振興会 委
112	グライコプロテイング法を用いた糖尿病網膜症関連糖鎖の探索・挑戦的萌芽研究	石田晋	眼科	1,950,000	(補) 日本学術振興会 委
113	後眼部DDS強膜リングを用いたレニン-アンジオテンシン系制御による失明疾患治療	石田晋	眼科	2,340,000	(補) 日本学術振興会 委
114	翼状片におけるリンパ管新生因子VEGF-Cとその受容体システムの制御。	大口剛司	眼科	1,430,000	(補) 日本学術振興会 委
115	脈絡膜血管新生におけるRNA結合蛋白リン酸化酵素SRPKの役割	齋藤 航	眼科	1,430,000	(補) 日本学術振興会 委
116	セラニルガラニルアセトンによる正常眼圧緑内障モデル動物の網膜神経節細胞死抑制	新明康弘	眼科	1,560,000	(補) 日本学術振興会 委
117	白血球接着分子 VAP-1 阻害によるぶどう膜炎軽症化の検討。	竹本裕子	眼科	1,560,000	(補) 日本学術振興会 委
118	新たな網羅的糖鎖解析グライコプロテイング法によるぶどう膜炎の病態解明	南場研一	眼科	1,170,000	(補) 日本学術振興会 委
119	糖尿病網膜症における可溶性VAP-1の産生メカニズムとその病態関与	野田航介	眼科	1,950,000	(補) 日本学術振興会 委
120	白血球接着分子VAP-1の眼窩腫瘍における予後予測因子としての検討。	野田実香	眼科	1,170,000	(補) 日本学術振興会 委

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					種別	名称
121	天然由来抗酸化色素によるぶどう膜炎軽症化の検討	水内一臣	眼科	1,560,000	補委	日本学術振興会
122	フォン・ヒッペルリンドウ病の診療指針に基づく診断治療体制確立の研究	石田晋	眼科	200,000	補委	厚生労働省
123	急性網膜壊死の診断基準に関する調査研究.難治性疾患等克服研究事業	南場研一	眼科	1,000,000	補委	厚生労働省
124	ケルセチン及びビソフラボンの眼組織保護効果	石田晋	眼科	3,000,000	補委	農林水産省
125	ゲノム解析およびプロテオーム解析による頭頸部癌診断・治療の新展開	福田 諭	耳鼻咽喉科	3,380,000	補委	日本学術振興会
126	TRUE gene silencing法による頭頸部癌増殖抑制の試み	折館伸彦	耳鼻咽喉科	2,600,000	補委	日本学術振興会
127	頭頸部癌におけるEGFRパスウェイ分子の遺伝子変異とタンパク質立体構造変化	本間明宏	耳鼻咽喉科	3,770,000	補委	日本学術振興会
128	SIRT1活性化剤によるアレルギー性鼻炎根治に向けた基礎的研究	中丸裕爾	耳鼻咽喉科	2,340,000	補委	日本学術振興会
129	頭頸部癌シグナル伝達ネットワークの解明	畠山博充	耳鼻咽喉科	1,170,000	補委	日本学術振興会
130	中咽頭癌におけるマイクロRNA解析による新規バイオマーカーの探索	水町貴諭	耳鼻咽喉科	1,170,000	補委	日本学術振興会
131	頭頸部癌細胞におけるマイクロRNA活性化機序の解明	加納里志	耳鼻咽喉科	910,000	補委	日本学術振興会
132	急性高度難聴に関する調査研究	福田 諭	耳鼻咽喉科	11,700,000	補委	厚生労働省
133	前庭水管拡大症の臨床所見と遺伝子変異解析に基づく新診断基準作成	福田 諭	耳鼻咽喉科	9,033,000	補委	厚生労働省
134	進行頭頸部がんに対する化学放射線療法を中心とした集学的治療の開発に関する研究	本間明宏	耳鼻咽喉科	10,500,000	補委	厚生労働省
135	口腔癌における選択的頸部郭清術とセンチネルリンパ節ナビゲーション手術の無作為比較試験	本間明宏	耳鼻咽喉科	23,500,000	補委	厚生労働省



## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
136	表皮水疱症に対する造血幹細胞移植療法の確立	清水 宏	皮膚科	19,900,000	日本学術振興会 (補)委
137	7型コロナゲン完全ヒト化-優性栄養障害型表皮水疱症モデルマウスの作製	清水 宏	皮膚科	2,900,000	日本学術振興会 (補)委
138	重症薬疹の発症病態解明に対する包括的検討	阿部理一郎	皮膚科	7,400,000	日本学術振興会 (補)委
139	表皮水疱症に対する骨髄移植による欠損タンパク発現療法的作用機序解明	阿部理一郎	皮膚科	2,900,000	日本学術振興会 (補)委
140	重症薬疹の病態解明および発症予測、重症度予測マーカーの検索	阿部理一郎	皮膚科	23,000,000	厚生労働省 (補)委
141	17型コロナゲン発現制御による画期的水疱症モデルの作成と応用	西江 涉	皮膚科	5,200,000	日本学術振興会 (補)委
142	Coiled-coilドメイン阻害に伴う17型コロナゲン切断亢進メカニズムの解明	西江 涉	皮膚科	2,900,000	日本学術振興会 (補)委
143	17型コロナゲンが制御する表皮基底細胞遊走メカニズムの解明	伊藤 圭	皮膚科	1,600,000	日本学術振興会 (補)委
144	先天性魚鱗糠様紅皮症並びに葉状魚鱗患者における新規遺伝子変異解析	大澤倫子	皮膚科	1,800,000	日本学術振興会 (補)委
145	アトピー性皮膚炎患者におけるフィラグリン2遺伝子変異解析	長谷部育恵	皮膚科	1,800,000	日本学術振興会 (補)委
146	乳房外パジェット病におけるハイリスク群の抽出の試み	青柳 哲	皮膚科	800,000	日本学術振興会 (補)委
147	水疱性類天疱瘡におけるT細胞サブセットの解析と治療法の開発	氏家英之	皮膚科	1,200,000	日本学術振興会 (補)委
148	アトピー性皮膚炎とフィラグリン遺伝子のサイズ多型の関連の解明	乃村俊史	皮膚科	1,200,000	日本学術振興会 (補)委
149	表皮水疱症に対する細胞療法の開発	藤田靖幸	皮膚科	6,800,000	日本学術振興会 (補)委
150	劣性栄養障害型表皮水疱症患者における変異型7型コロナゲンの生理学的機能の解明	新熊 悟	皮膚科	1,200,000	日本学術振興会 (補)委

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
151	補体をターゲットとした水疱性類天疱瘡の新規治療法の開発	芝木晃彦	皮膚科	800,000	(補)委 日本学術振興会
152	水疱を利用した表皮水疱症の新規遺伝子治療の開発	大田光仁	皮膚科	700,000	(補)委 日本学術振興会
153	アトピー性皮膚炎に対する新規治療法の開発	浜坂明日香	皮膚科	1,000,000	(補)委 日本学術振興会
154	重症薬疹における早期診断および重症度予測マーカー検索	村田 純子	皮膚科	1,500,000	(補)委 日本学術振興会
155	もやもや病における血管内皮前駆細胞の病態解析	寶金 清博	脳神経外科	9,100,000	(補)委 日本学術振興会
156	難治性疾患の治療法の開発および最適な治療法の確立	寶金 清博	脳神経外科	22,563,375	(補)委 厚生労働省
157	新規医薬品・医療機器等の創出、難治性疾患の治療法の開発および最適な治療	寶金 清博	脳神経外科	51,000,000	(補)委 厚生労働省
158	ウイリス動脈輪閉塞症の診断・治療に関する研究	寶金 清博	脳神経外科	1,800,000	(補)委 厚生労働省
159	フォン・ヒッペル・リンドウ病の診療指針に基づく診断治療体制確立の研究	寶金 清博	脳神経外科	200,000	(補)委 厚生労働省
160	急性期脳虚血に対する経脳室および経動脈冷却灌流による複合的局所脳低温療法の開発	鎧谷 武雄	脳神経外科	2,100,000	(補)委 日本学術振興会
161	脳梗塞に対する自己骨髄間質細胞移植治療の研究	七戸 秀夫	脳神経外科	3,500,000	(補)委 日本学術振興会
162	ヒト破裂脳動脈瘤の増悪性状に応じた流体解析と免疫組織解析による破裂機構の解明	中山 若樹	脳神経外科	700,000	(補)委 日本学術振興会
163	がん治療の副作用軽減ならびにがん患者のQOL向上のための漢方薬の臨床応用とその作用機構の解明	櫻木 範明	婦人科	800,000	(補)委 厚生労働省
164	更年期障害に対する加味逍遙散のプラセボ対照二重盲検群間比較試験	櫻木 範明	婦人科	300,000	(補)委 厚生労働省
165	卵巣明細胞腺癌に対するテムシロリムスを含む化学療法の有効性および安全性に関する研究	櫻木 範明	婦人科	1,000,000	(補)委 厚生労働省

## (様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
166	再発卵巣癌・卵管癌・腹膜癌の予後改善のための新たな治療法確立のための研究	櫻木 範明	婦人科	0	厚生労働省 (補)委
167	マイクロRNAの発現と上皮性卵巣がんの臨床像との関連に関する研究	金内 優典	婦人科	1,400,000	日本学術振興会 (補)委
168	卵巣癌細胞における抗癌剤耐性機構の解明	渡利 英道	婦人科	900,000	日本学術振興会 (補)委
169	子宮体癌のオーダーメイド治療を旨としたリンパ節転移の予測の試み	首藤 聡子	婦人科	800,000	日本学術振興会 (補)委
170	婦人科悪性腫瘍の形質に与えるRNA結合蛋白質ZFP38の役割の解明	保坂 昌芳	婦人科	1,600,000	日本学術振興会 (補)委
171	医歯薬学専門領域とくのがん研究分野にかかる学術研究動向に関する調査研究及び学術振興方策に関する調査研究	櫻木 範明	婦人科	6,000,000	日本学術振興会 (補)委
172	脳磁場計測を用いた乳児・小児障害脳における言語機能獲得の予後評価	白石 秀明	小児科	1,900,000	日本学術振興会 (補)委
173	傍シトウイルス裂症候群の実態調査と診断基準の作成に関する研究	白石 秀明	小児科	500,000	厚生労働省 (補)委
174	脳形成異常を主とする発達期脳障害の病因・病態と治療に関する研究	白石 秀明	小児科	1,000,000	厚生労働省 (補)委
175	出生コホート研究による環境化学物質の次世代影響ならびに環境遺伝交互作用の解明	白石 秀明	小児科	1,000,000	日本学術振興会 (補)委
176	コホート内症例対照研究による学童期発達障害発症の環境リスク因子と予防策の解明	白石 秀明	小児科	1,000,000	日本学術振興会 (補)委
177	ベザフィブレートによる極長鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症およびカルニチンパルミトイルトランスフェラーゼII欠損症患者の治療	白石 秀明	小児科	2,200,000	厚生労働省 (補)委
178	読字書字障害児の体系的教育的支援法の開発・脳機能検査を用いて	柳生一自	小児科	1,800,000	公益財団法人三菱財団 補(委)
179	動物追跡医学研究	白土 博樹	放射線治療科	11,050,000	日本学術振興会 (補)委
180	高齢者に対する根治的放射線治療適応基準の確立に向けた研究	鬼丸 力也	放射線治療科	780,000	日本学術振興会 (補)委

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					補 委	補 委
181	2軸X線を用いた4D-CBCTの撮像方法構築による相互作用放射線治療の試み	清水 伸一	放射線治療科	2,210,000	補 委	日本学術振興会
182	新しい「待ち伏せ」照射法の開発～複数箇所を狙い撃つ～	加藤 徳雄	放射線治療科	1,690,000	補 委	日本学術振興会
183	分子生物学的手法を用いた乳癌テラレーメード高精度放射線治療の実現に向けた研究	木下 留美子	放射線治療科	1,950,000	補 委	日本学術振興会
184	循環器疾患のマルチモダリティ画像診断統合化データベースを用いた最適診断樹の研究	真鍋徳子	放射線診断科	4,680,000	補 委	日本学術振興会
185	水分子プローブと位相変動を利用した次世代非侵襲的脳血流代謝MRI検査法の開発	工藤興亮	放射線診断科	98,000,000	補 委	内閣府
186	未来創薬・医療イノベーション拠点形成	玉木長良	核医学診療科	91,949,000	補 委	地域産学連携科学技術振興事業
187	心筋交感神経機能解析の再評価:定量的PET検査との比較検討	玉木長良	核医学診療科	1,820,000	補 委	文部科学省
188	医薬工連携を活かしたPET人材育成拠点～分子イメージング研究戦略推進プログラム	玉木長良	核医学診療科	5,000,000	補 委	文部科学省
189	次世代型ヒト用半導体PETの脳腫瘍治療戦略への応用	志賀哲	核医学診療科	1,560,000	補 委	文部科学省
190	呼吸器疾患に伴う心血管疾患の検出、治療戦略構築へのポジトロン断層撮影法の導入	吉永恵一郎	核医学診療科	3,380,000	補 委	文部科学省
191	上腕動脈血管機能測定による動脈硬化症早期診断のための生理的機能診断システム構築	吉永恵一郎	核医学診療科	1,950,000	補 委	文部科学省
192	脳内セロトリントランスポーター機能異常と頭部異常後の高次脳機能障害	服部直也	核医学診療科	1,820,000	補 委	文部科学省
193	低酸素イメージングを中心とした複合的な脳腫瘍診断法・治療法の確立	平田健司	核医学診療科	1,950,000	補 委	文部科学省
194	超高磁場3テスラ磁気共鳴装置による冠動脈病変の解剖・機能的早期検出方法の確立	真鍋治	核医学診療科	2,210,000	補 委	文部科学省
195	炭素11標識メチオニンによるPET診断【C24】	玉木長良	核医学診療科	28,501,560	補 委	文部科学省

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
196	新しい口鼻測定シートの開発	兼平 孝	予防歯科	600,000	補 委 日本学術振興会
197	水平性骨欠損部の歯周組織再生量の増大を目的とした成長因子複合移植法の検討	齋藤恵美子	歯周・歯内療法科	650,000	補 委 日本学術振興会
198	組織工学を用いた接着性レジン上に歯周組織再生を伴う垂直破折歯根接着治療法の開発	田中佐織	歯周・歯内療法科	650,000	補 委 日本学術振興会
199	骨再生用ナノコーティングスキャフォールドを用いた歯周組織再生療法の開発	宮治裕史	歯周・歯内療法科	1,170,000	補 委 日本学術振興会
200	コラーゲンスキャフォールドにFGF-2を併用した新しい歯周組織再生療法の開発	加藤昭人	歯周・歯内療法科	1,560,000	補 委 日本学術振興会
201	硬組織形成を誘導し、直接接合可能な高機能レジンの開発	中塚 愛	歯周・歯内療法科	780,000	補 委 日本学術振興会
202	培養細胞シートとナノコーティングスキャフォールドを用いた新規歯周組織再生療法の開発	下地伸司	歯周・歯内療法科	500,000	補 委 公益財団法人 秋山記念生命科学振興財団
203	歯周治療ストレスの自律神経活動による評価	下地伸司	歯周・歯内療法科	250,000	補 委 公益財団法人 伊藤薬学術交流財団
204	垂直歯根破折の原因と接着治療の臨床成績に関する調査研究	菅谷 勉	歯周・歯内療法科	400,000	補 委 8020推進財団
205	成長因子含有人工骨でデットスペースを補填する新たな抜歯即時インプラント法の開発	小松原 浩実	義歯補綴	50,000	補 委 日本学術振興会
206	骨芽細胞組み込み型人工骨による顎堤再建へのGBR法の応用	大堀 ことは	義歯補綴	800,000	補 委 日本学術振興会
207	オッセオインテグレーション阻害因子の解明と臨床応用への展開	堀内 留美	義歯補綴	3,000,000	補 委 日本学術振興会
208	最適化手法を用いた骨質評価法とインプラント形状の選択法の確立	高山 芳幸	義歯補綴	400,000	補 委 日本学術振興会
209	発達期における摂食機能の神経制御機構についての組織学的解析	大島昇平	小児・障害者歯科	1,477,924	補 委 日本学術振興会
210	低酸素領域の分子イメージングに基づいた口腔癌治療戦略	北川 善政	口腔内科	4,200,000	補 委 日本学術振興会

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
					(補)委	補助元又は委託元
211	嚥下関連筋群に対する神経筋電気刺激療法後のエネルギー代謝と筋病理学的解析	北川 善政	口腔内科	170,000	(補)委	日本学術振興会
212	口腔がんの発生にかかわるRNA結合タンパクの分解制御機構解明	石川 誠	口腔内科	1,800,000	(補)委	日本学術振興会
213	ひまん性硬化性下顎骨髄炎に対する新たな非侵襲的診断方法と治療法の開発	山崎 裕	口腔内科	1,600,000	(補)委	日本学術振興会
214	ヒトパピローマウイルスによって誘導される新しい口腔がん発生機構	佐藤 明	口腔内科	1,000,000	(補)委	日本学術振興会
215	咀嚼筋の分化と痛みに対する交感神経活動の影響	佐藤 淳	口腔内科	900,000	(補)委	日本学術振興会
216	口腔カンジダ症の自然免疫学的発生機序の解明	秦 浩信	口腔内科	1,573,027	(補)委	日本学術振興会
217	口腔がんが発現しているARE-mRNAを制御するための試み	佐藤 千晴	口腔内科	1,200,000	(補)委	日本学術振興会
218	インフラトサポテンチンにおけるフィクスターの選択基準:FEAIによる検討	齋藤 紘子	口腔内科	1,300,000	(補)委	日本学術振興会
219	口腔がんの発症・進展における糖転移酵素GnT-Vの影響とPETIによる評価	小野寺 麻記子	口腔内科	1,602,730	(補)委	日本学術振興会
220	口腔がん発生の原因となるARE-mRNA制御機構破綻の機序解明	黒嶋 雄志	口腔内科	1,000,000	(補)委	日本学術振興会
221	7型コラーゲンKOマウスにおけるエナメル質形成不全発症機構の検索	浅香 卓哉	口腔内科	1,200,000	(補)委	日本学術振興会
222	口腔癌におけるDN変異p53の個別化医療のバイオマーカーとしての有用性	吉川 和人	口腔内科	1,200,000	(補)委	日本学術振興会
223	最後野ニューロンのアミリン応答性解明	福田 武志	口腔内科	1,200,000	(補)委	日本学術振興会
224	核磁気共鳴法と電子スピン共鳴法を用いた全身麻酔薬の作用部位に関する研究	渋谷 真希子	歯科麻酔科	1,200,000	(補)委	日本学術振興会
225	延髄侵害受容システムの可塑的変化におけるグリア細胞機能の免疫組織化学的検討	誌間 滋	歯科麻酔科	500,000	(補)委	日本学術振興会

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

通番	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
226	機能的近赤外線スペクトロスコープと筋電図を用いた摂食嚥下時の脳機能解析法の確立	柏崎晴彦	高齢者歯科	1,300,000	日本学術振興会 補委
227	抗菌性ポリリン酸と高強度うるココラゲンを活用した新しい歯槽骨再生デバイスの開発	柏崎晴彦	高齢者歯科	1,690,000	独立行政法人 科学技術振興機構 補委
228	スマートフォンの利用した口腔機能向上プログラムの開発と寒冷積雪地域高齢者への介入	岡田和隆	高齢者歯科	1,200,000	日本学術振興会 補委
229	北海道地域医療再生計画 臓器提供・移植医療推進活動	嶋村 剛	臓器移植医療部	26,220,000	北海道 補委
230	消化器がんにおけるMesothelinおよびCA125発現の検討	嶋村 剛	臓器移植医療部	1,100,000	日本学術振興会 補委
231	織毛虫が細菌間の遺伝子伝播を促進する分子メカニズムについて	小栗聡	検査・輸血部	700,000	日本学術振興会 補委
232	病理診断の均てん化と質的向上のための基盤・新規技術開発に関する研究	松野吉宏	病理部	1,200,000	独立行政法人 国立がん研究センター 補委
233	多施設共同研究の質の向上のための研究体制確立に関する研究	松野吉宏	病理部	660,000	独立行政法人 国立がん研究センター 補委
234	高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	松野吉宏	病理部	1,000,000	独立行政法人 国立がん研究センター 補委
235	NKG2Dリガンドのがん抗体療法における役割解明とこれを用いた治療効果予測	松野吉宏	病理部	1,200,000	日本学術振興会 補委
236	治療効果予測困難な現行のEGFR抗体治療における新規予測検査法の開発	畑中 豊	病理部	1,300,000	日本学術振興会 補委
237	中枢神経原発悪性リンパ腫の生物学的特性の解明と治療効果予測因子の同定	畑中 佳奈子	病理部	1,300,000	日本学術振興会 補委
238	睡眠時無呼吸症候群と睡眠時ブラキシズムの関連性解明への包括的アプローチ	山口泰彦	高次口腔医療センター	1,859,000	文科省科学 補委
239	3Tス7MR装置を用いた31P-CSIIによる頭頸部悪性腫瘍の治療効果判定	箕輪 和行	高次口腔医療センター	440,000	日本学術振興会 補委

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
1	Am J Respir Crit Care Med	Annual Change in Pulmonary Function and Clinical Phenotype in Chronic Obstructive Pulmonary Disease	Nishimura Masaharu	内科 I
2	Cardiovasc Revasc Med	Intravascular ultrasound insights from the Cobalt Chromium Stent With Antiproliferative for Restenosis II (COSTAR II) trial comparing CoStar and Taxus paclitaxel-eluting stents	Tsujino Ichizo	内科 I
3	Oncologist	Quality of life with gefitinib in patients with EGFR-mutated non-small cell lung cancer: quality of life analysis of North East Japan Study Group 002 Trial	Oizumi Satoshi	内科 I
4	Allergy	The prevalence of rhinitis and its association with smoking and obesity in a nationwide survey of Japanese adults	Konno Satoshi	内科 I
5	BMC Cancer	Expression of Bim, Noxa, and Puma in non-small cell lung cancer	Sakakibara Jun	内科 I
6	Ann Thorac Surg	Endobronchial ultrasonography with a guide sheath in the diagnosis of benign peripheral diseases	Shinagawa Naofumi	内科 I
7	Lung Cancer	Epigenetic therapy with 3-deazaneplanocin A, an inhibitor of the histone methyltransferase EZH2, inhibits growth of non-small cell lung cancer cells	Kikuchi Junko	内科 I
8	Cancer Chemother Pharmacol	An open-label, phase 1 study evaluating safety, tolerability, and pharmacokinetics of linafinib (ABT-869) in Japanese patients with solid tumors	Asahina Hajime	内科 I
9	Clin Lung Cancer	Retrospective analysis of third-line and fourth-line chemotherapy for advanced non-small-cell lung cancer	Asahina Hajime	内科 I
10	Allergy Asthma Proc	Total serum IgE levels and atopic status in patients with sarcoidosis	Hattori Takeshi	内科 I
11	Oncology	The peptide nucleic acid-locked nucleic acid polymerase chain reaction clamp-based test for epidermal growth factor receptor mutations in bronchoscopic cytological specimens of non-	Yamada Noriyuki	内科 I
12	Clin Exp Allergy	Dehydroxymethyllepyoximycin (DHMEQ), a novel NF- $\kappa$ B inhibitor, inhibits allergic inflammation and airway remodelling in murine models of asthma	Shimizu Kaoruko	内科 I
13	Br J Cancer	$\gamma$ -Secretase inhibitor enhances antitumour effect of radiation in Notch-expressing lung cancer	Mizugaki Hidenori	内科 I
14	J Am Soc Echocardiogr	Validation study on the accuracy of echocardiographic measurements of right ventricular systolic function in pulmonary hypertension	Sato Takahiro	内科 I
15	Arthritis Rheum	Abnormal conformation and impaired degradation of neutrophil extracellular traps induced by propylthiouracil: Implication of disordered neutrophil extracellular traps in a rat model of	中沢 大悟	内科 II
16	Arthritis Rheum	The efficacy of Antiphospholipid Score for the diagnosis of antiphospholipid syndrome and its predictive value for thrombotic events.	大友 耕太郎	内科 II
17	J Stroke Cerebrovasc Dis	The Phenotype of Infiltrating Macrophages Influences Arteriosclerotic Plaque Vulnerability in the Carotid Artery.	曹 圭龍	内科 II
18	Lab Invest	Overexpression of TNF- $\alpha$ -converting enzyme in fibroblasts augments dermal fibrosis after inflammation.	深谷 進司	内科 II
19	Mod Rheumatol.	Phospholipid scramblase 1 expression is enhanced in patients with antiphospholipid syndrome.	Amengual Oiga	内科 II
20	Clin Exp Nephrol.	Possible implication of disordered neutrophil extracellular traps in the pathogenesis of MPO-ANCA-associated vasculitis.	中沢 大悟	内科 II



2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
21	Rheumatology	Up-regulated expression of HLA-DRB5 transcripts and high frequency of the HLA-DRB5*01:05 allele in scleroderma patients with interstitial lung disease.	小谷 俊雄	内科II
22	J Rheumatol	Management of resolved hepatitis B in patients with low anti-hepatitis B surface titer who undergo aggressive immunosuppressive therapy: reply to the letter by Mori.	加藤 将	内科II
23	EUROPEAN JOURNAL OF CLINICAL INVESTIGATION	Pathophysiology of thrombosis and pregnancy morbidity in the antiphospholipid syndrome.	奥 健志	内科II
24	Current Vascular Pharmacology	Pathophysiology of thrombosis and potential targeted therapies in antiphospholipid syndrome.	Amengual Oiga	内科II
25	Lupus	Predominant prevalence of arterial thrombosis in Japanese patients with the Antiphospholipid Syndrome.	藤枝 雄一郎	内科II
26	Exp Clin Endocrinol Diabetes	Epilrestat improves diabetic wound healing via increased expression of nerve growth factor.	中垣 整	内科II
27	Clin Exp Nephrol	A case of adefovir-induced membranous nephropathy related to hepatitis B caused by lamivudine-resistant virus after liver transplant due to Byler's disease.	江端 真一	内科II
28	Front Immunol	Abundant neutrophil extracellular traps in thrombus of patient with microscopic polyangiitis.	中沢 大悟	内科II
29	FASEB Journal	Hypoxia induces IGFBP3 expression in esophageal squamous cancer cells through polysome-enriched HIF-1 $\alpha$ mediated mRNA transcription and continuous protein synthesis.	Natsuizaka M et al.	消化器内科
30	Am J Can Res	Genetic Notch inhibition reveals cyclin D1 and Wnt signaling in invasive esophageal squamous cell carcinoma.	Naganuma S, Whelan KA, Natsuizaka M et	消化器内科
31	Biochem Biophys Res Commun	The nuclear protein Artemis promotes AMPK activation by stabilizing the LKB1-AMPK complex.	Nakagawa K, Uehata Y, Natsuizaka M et	消化器内科
32	Circ J	Sleep-disordered breathing is an independent risk factor of aborted sudden cardiac arrest in patients with coronary artery spasm.	Sakakibara M	循環器内科
33	Am J Physiol Heart Circ Physiol	Conduction and refractory disorders in the diabetic atrium.	Watanabe M	循環器内科
34	J Cardiology	Clinical characteristics and outcomes of dilated phase of hypertrophic cardiomyopathy: Report from the registry data in Japan.	Goto D	循環器内科
35	Eur J Nucl Med Mol Imaging	Interrelation between myocardial oxidative metabolism and diastolic function in patients undergoing surgical ventricular reconstruction.	Chiba S	循環器内科
36	J Am Coll Cardiol	Prognostic Interplay of Coronary Artery Calcification and Underlying Vascular Dysfunction in Patients With Suspected Coronary Artery Disease	Naya M	循環器内科
37	Circ Res	Increased oxidative stress in the nucleus caused by Nox4 mediates oxidation of HDAC4 and cardiac hypertrophy.	Matsushima S	循環器内科
38	Nat Immunol	Tumor-infiltrating DCs suppress nucleic acid-mediated innate immune responses through interactions between the receptor TIM-3 and the alarmin HMGB1	秋田 弘俊	腫瘍内科
39	Cancer Res	ATM-Mediated DNA Damage Signals Mediate Immune Escape through Integrin- $\alpha$ v $\beta$ 3-Dependent Mechanisms	秋田 弘俊	腫瘍内科
40	Oncologist	Quality of Life with Gefitinib in Patients with EGFR-Mutated Non-Small Cell Lung Cancer: Quality of Life Analysis of North East Japan Study Group 002 Trial	木下 一郎	腫瘍内科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
41	BMC Cancer	Expression of Birn, Noxa, and Puma in non-small cell lung cancer	秋田 弘俊	腫瘍内科
42	Lung Cancer	Epigenetic therapy with 3-deazaneplanocin A, an inhibitor of the histone methyltransferase EZH2, inhibits growth of non-small cell lung cancer cells	木下 一郎	腫瘍内科
43	Int J Oncol	Down-regulation of Human Leukocyte Antigen class I heavy chain in tumors is associated with a poor prognosis in advanced esophageal cancer patients	秋田 弘俊	腫瘍内科
44	Oncologist	A Phase II Study of Amrubicin as a Third-Line or Fourth-Line Chemotherapy for Patients With Non-Small Cell Lung Cancer: Hokkaido Lung Cancer Clinical Study Group Trial (HOT)	木下 一郎	腫瘍内科
45	Oncol Rep	Method for the validation of immunohistochemical staining using SCID mouse xenografts: Expression of CD40 and CD154 in human non-small cell lung cancer	秋田 弘俊	腫瘍内科
46	Int J Clin Oncol	CD133 expression: a potential prognostic marker for non-small cell lung cancers	秋田 弘俊	腫瘍内科
47	Surgery Today	Total hepatic resection of the right hepatic vein drainage area simulated by the three dimensional computed tomography.	武富 紹信	消化器外科 I
48	Surgery Today	Long-term outcomes of the patients with hepatocellular carcinoma after living donor liver transplantation: A comparison of right and left lobe grafts.	武富 紹信	消化器外科 I
49	Cancer Sci	First clinical trial of cancer vaccine therapy with artificially synthesized helper/killer-hybrid epitope long peptide of MAGE-A4 cancer antigen.	高橋 典彦	消化器外科 I
50	World J Gastroenterol	$\alpha$ -fetoprotein, vascular endothelial growth factor receptor-1 and early recurrence of hepatoma.	神山 俊哉	消化器外科 I
51	Hernia	Irreducible indirect inguinal hernia containing uterus, ovaries, and Fallopian tubes.	岡田 忠雄	消化器外科 I
52	Surgical Science	Appendical Perforation by Infection with extended-spectrum beta-lactamase (ESBL)-producing Escherichia coli.: Case report	宮城 久之	消化器外科 I
53	Surgical Science	Chylorthorax after Repair of Congenital Diaphragmatic Hernia in a Neonate: Usefulness of Conservative Management.	岡田 忠雄	消化器外科 I
54	Surgical Science	Post-operative Malignant Hyperthermia Complicated by Rhabdomyolysis	山田 健司	消化器外科 I
55	Gastroenterology	An unusual cause of acute pancreatitis in a 6-year-old boy.	本多 昌平	消化器外科 I
56	Transplantation	The Immunomodulatory Effect of Nuclear Factor- $\kappa$ B Inhibition by Dehydroxymethylpeoxyquinomicin in Combination with Donor-specific Blood Transfusion.	後藤 了一	消化器外科 I
57	北海道医学雑誌	マウス癌精巢抗原Ssxa遺伝子の塩基配列および蛋白の局在同定.	市之川 正臣	消化器外科 II
58	臓臓	【臓臓能維持と長期生存の両立をめざした肝がん治療】局所進行臓臓体部癌に対する腹腔動脈合併切除を伴う尾側臓臓切除(DP-CAR)の成績とQOL.	那須 裕也	消化器外科 II
59	J Thorac Cardiovasc Surg	Pulmonary vein thrombosis after video-assisted thoracoscopic left upper lobectomy.	大高 和人	消化器外科 II
60	J Cardiothorac Surg	Video-assisted thoracoscopic left lower lobectomy in a patient with lung cancer and a right aortic arch.	和田 秀之	消化器外科 II

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
61	Hepato-Gastroenterol	Multidisciplinary treatment strategy for advanced pancreatic neuroendocrine tumors - A single center experience -	土川貴裕	消化器外科II
62	北海道外科雑誌	Current Topics:「機能温存手術の適応と限界」より 一胆道・膵臓領域の機能温存手術一、 経皮ドレナージが困難な術後膵液瘻に対する超音波内視鏡ガイド下内瘻術の経験。	平野 聡 山本和幸	消化器外科II 消化器外科II
64	J Hepatobiliary Pancreat Sci	Important technical remarks on distal pancreatectomy with en-bloc celiac axis resection for locally advanced pancreatic body cancer (with video).	田中栄一	消化器外科II
65	J Hepatobiliary Pancreat Sci	Intracellular Tumor-Associated Antigens Represent Effective Targets for Passive Immunotherapy.	野口卓郎	消化器外科II
66	Br. J. Cancer	Biglycan is a specific marker and an autocrine angiogenic factor of tumour endothelial cells.	山本和幸	消化器外科II
67	Int. J. Oncol	Down-regulation of Human Leukocyte Antigen class I heavy chain in tumors is associated with a poor prognosis in advanced esophageal cancer patients.	田中公貴	消化器外科II
68	World J Surg	New Invagination Procedure for Pancreaticojejunostomy Using Only Four Sutures.	中西喜嗣	消化器外科II
69	Ann Surg Oncol	The Immunological Impact of Neoadjuvant Chemotherapy on the Tumor Microenvironment of Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	土川貴裕	消化器外科II
70	J HepatoBiliary Pancreat Sci	The prognosis after curative resection of gallbladder cancer with hilar invasion is similar to that of hilar cholangiocarcinoma.	那須裕也	消化器外科II
71	Hepato-Gastroenterol	Surgical strategy for liver metastases of neuroendocrine tumors.	土川貴裕	消化器外科II
72	J Hepatobiliary Pancreat Sci	Techniques of biliary reconstruction following bile duct resection (with video).	平野 聡	消化器外科II
73	World J Surg Oncol	Evaluation of extra capsular lymph node involvement in patients with extra-hepatic bile duct cancer.	野路武寛	消化器外科II
74	日本消化器外科学会雑誌	門脈分岐部狭窄を伴うBismuth IV 型肝門部胆管癌の1 切除例。	新田健雄	消化器外科II
75	J Surg Res	Real-Time Simultaneous Near-Infrared Fluorescence Imaging of Bile Duct and Arterial Anatomy.	芦立嘉智	消化器外科II
76	J Vasc Surg	Two-wavelength near-infrared fluorescence for the quantitation of drug antiplatelet effects in large animal model systems.	芦立嘉智	消化器外科II
77	Mol. Imaging	Simultaneous assessment of luminal integrity and vascular perfusion of the gastrointestinal tract using dual-channel near-infrared fluorescence.	芦立嘉智	消化器外科II
78	Clin J Gastroenterol	Metachronous pancreatic acinar cell carcinoma discovered in early stage during follow-up of breast cancer: Report of a case.	早馬 聡	消化器外科II
79	Pancreas	Clinically Relevant Pancreas-Related Infectious Complication After Pancreaticoenteral Anastomosis Could Be Predicted by the Parameters Obtained on Postoperative Day 3.	野路武寛	消化器外科II
80	北海道医学雑誌	association of NY-ESO-1 expression with T cell infiltration in the tumor microenvironment of esophageal squamous cell carcinoma and survival.	村上慶洋	消化器外科II

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
81	北海道医報	膝・胆道癌治療の新たな展開 -非手術療法後のAdjuvant Surgery-	平野 聡	消化器外科II
82	Ann Plast Surg	Quantitative assessment of nipple perfusion with near-infrared fluorescence imaging.	芦立嘉智	消化器外科II
83	Pancreatology	Modified duodenum-preserving resection of the head of the pancreas for low-grade malignant lesion in the pancreatic head.	土川貴裕	消化器外科II
84	J Endourol	Renal Hypothermia With Ice Slush in Laparoscopic Partial Nephrectomy. The Outcome of Renal Function.	Abe T	泌尿器科
85	J Urol	Functional role of anterior cingulate gyrus in the control of micturition reflex in rats.	Kitta T	泌尿器科
86	Jpn J Clin Oncol	K.Interferon- $\alpha$ -based immunotherapy in metastatic renal cell carcinoma patients with the primary tumor in situ.	Shinohara N	泌尿器科
87	Cancer Sci	A new prognostic classification for overall survival in Asian patients with previously untreated metastatic renal cell carcinoma.	Shinohara N	泌尿器科
88	Transplantation	Endothelial chimerism after ABO-incompatible kidney transplantation.	Tanabe T	泌尿器科
89	Transplant Proce	Successful kidney transplantation ameliorates arterial stiffness in end-stage renal disease patients.	Hotta T	泌尿器科
90	Clin Transplant	Granulomatous tubulointerstitial nephritis in a renal allograft: three cases report and review of literature.	Hotta T	泌尿器科
91	LUTS	Changes in urodynamics and lower urinary tract symptoms after radical prostatectomy: Implications of preoperative detrusor contractility.	Mitsui T	泌尿器科
92	Transplant Proc	Long-term outcome of single institutional experience with conservative and surgical management for renal artery aneurysm.	Morita K	泌尿器科
93	Ann Plast Surg	Minor-Form/Microform Cleft Lip Repair: The Importance of Identification and Utilization of Cupid Bow Peak on the Lateral Lip.	小山明彦	形成外科
94	Surg Today	Effectiveness of muscle coverage to manage osteomyelitis of very late onset in the irradiated chest wall.	舟山恵美	形成外科
95	Br J Dermatol	Effectiveness of combined pulsed dye and Q-switched ruby laser treatment for large to giant congenital melanocytic naevi.	舟山恵美	形成外科
96	Int J Clin Oncol	Dominant lymph drainage in the facial region: evaluation of lymph nodes of facial melanoma patients.	林利彦	形成外科
97	Int J Clin Oncol	Dominant lymph drainage in the upper extremity and upper trunk region: evaluation of lymph drainage in patients with skin melanomas.	林利彦	形成外科
98	Cell Death and Disease	Synchronized ATP oscillations have a critical role in prechondrogenic condensation during chondrogenesis	Yasuda K	スポーツ医学診療科
99	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc	Clinical comparison of two suspensory fixation devices for anatomic double-bundle anterior cruciate ligament reconstruction	Kondo E	スポーツ医学診療科
100	Anal Biochem	Dual-color system for simultaneously monitoring intracellular Ca <sup>2+</sup> and ATP dynamics	Yasuda K	スポーツ医学診療科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
101	J Biomed Mater Res A	Poly (2-acrylamido-2-methylpropanesulfonic acid) gel induces articular cartilage regeneration in vivo: Comparisons of the induction ability between single- and double-network gels	Kitamura N	スポーツ医学診療科
102	Clin Pharmacol	Flurbiprofen concentration in soft tissues is higher after topical application than after oral administration	Kondo E	スポーツ医学診療科
103	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc	Anatomic and histologic analysis of the mid-substance and fan-like extension fibres of the anterior cruciate ligament during knee motion, with special reference to the femoral	Yasuda K	スポーツ医学診療科
104	BMC Musculoskeletal Disorders	Hyaluronic acid affects the in vitro induction effects of synthetic PAMPS and PDMAAm hydrogels on chondrogenic differentiation of ATDC5 cells, depending on the level of	Kitamura N	スポーツ医学診療科
105	BMC Musculoskeletal Disorders	Influence of the gel thickness on in vivo hyaline cartilage regeneration induced by double-network gel implanted at the bottom of a large osteochondral defect: Short-term results	Kitamura N	スポーツ医学診療科
106	Breast Cancer	Prognostic significance of pathologic complete response and Ki67 expression after neoadjuvant chemotherapy in breast cancer	山下 啓子	乳腺・内分泌外科
107	Inflammation	Time-dependent alterations of VEGF and its signaling molecules in acute lung injury in a rat model of sepsis.	ジェスミン・サブリーナ	救急科
108	Critical Care	Angiogenic factors and their soluble receptors predict organ dysfunction and mortality in post-cardiac arrest syndrome (PCAS).	和田 剛志	救急科
109	Critical Care	Using angiogenic factors and their soluble receptors to predict organ dysfunction in patients with disseminated intravascular coagulation associated with severe trauma.	和田 剛志	救急科
110	Thrombosis and Hemostasis	Disseminated intravascular coagulation (DIC) at an early phase of trauma continuously proceeds to DIC at a late phase of trauma.	村上 博基	救急科
111	Digestive Diseases and Sciences	Dramatic changes of the gut flora immediately after severe and sudden insults.	早川 峰司	救急科
112	Clinical and Applied Thrombosis/Hemostasis	Disseminated intravascular coagulation (DIC) at an early phase of trauma continuously proceeds to DIC at a late phase of trauma	村上 博基	救急科
113	Mult Scler	Pathological study of autoimmune encephalopathy with anti-AQP4 antibodies in a pregnant woman	Yaguchi H	神経内科
114	Clin Immunol	Decreased interferon- $\alpha$ production in response to CpG DNA dysregulates cytokine responses in patients with multiple sclerosis	Hirofumi M	神経内科
115	J Neurological Sciences	Writing errors in ALS related to loss of neuronal integrity in the anterior cingulate gyrus	Yabe I	神経内科
116	Mov Disord	Painless Legs and Moving Toes Due to Parasagittal Meningioma	Yabe I	神経内科
117	脳卒中	QI(Quality Indicator) による脳梗塞の診療の質の評価	佐久嶋研	神経内科
118	神経治療学	長大な脊髄病変を呈し抗アクアポリン4抗体陰性を確認した単純ヘルペスウイルス脊髄炎が強く疑われた1例	白井慎一	神経内科
119	末梢神経	慢性炎症性脱髄性多発神経炎に対するシクロスポリンAの至適用量設定に関するトランプ値、血中濃度下面積測定の有用性	廣谷真	神経内科
120	Journal of Glaucoma	Reduction of intraocular pressure using a modified 360-degree suture trabeculectomy technique in primary and secondary open-angle glaucoma: A pilot study	陳進輝	眼科



2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
121	Retina	AlphaB-crystallin expression in epiretinal membrane of human proliferative diabetic retinopathy	董震宇	眼科
122	Ophthalmic Research	Immunolocalization of vascular adhesion protein-1 in human conjunctival tumors	福原淳一	眼科
123	World Journal Surgical Oncology	Conjunctival lymphoma arising from reactive lymphoid hyperplasia.	福原淳一	眼科
124	Case Reports in Dermatology	Ectopic cilia: A histopathologic study	長谷敬太郎	眼科
125	Case Reports in Ophthalmology	Intravitreal injection of bevacizumab in a case of occlusive retinal vasculitis accompanied with syphilitic intraocular inflammation	石嶋漢	眼科
126	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol.	Astaxanthin increases choroidal blood flow velocity	斎藤理幸	眼科
127	Asia Pacific Journal of Ophthalmology	Clinical features of central retinal vein occlusion with inflammatory-etioloogy	吉澤史子	眼科
128	Histochemistry and Cell Biology	Expression of vascular endothelial growth factor C in human pterygium	福原淳一	眼科
129	Investigative Ophthalmology & Visual Science	Tissue kallikrein attenuates choroidal neovascularization via cleavage of vascular endothelial growth factor	福原淳一	眼科
130	European Journal of Ophthalmology	Two cases of subfoveal choroidal neovascularization with tubulointerstitial nephritis and uveitis (TINU) syndrome	竹本 裕子	眼科
131	Japanese Journal of Ophthalmology	Photodynamic therapy combined with intravitreal bevacizumab and sub-tenon triamcinolone acetamide injections for age-related macular degeneration	吉澤史子	眼科
132	Open Ophthalmology Journal	Abnormalities of fundus autofluorescence in pigmented paravenous chorioretinal atrophy	橋本勇希	眼科
133	Clinical Ophthalmology	Increased macular choroidal blood flow velocity during systemic corticosteroid therapy in a patient with acute macular neuroretinopathy	橋本勇希	眼科
134	Laboratory Investigation	Angiopoietin-like protein 2 mediates endotoxin-induced acute inflammation in the eye	神田敦宏	眼科
135	Diabetologia	(Pro)renin receptor is associated with angiogenic activity in proliferative diabetic retinopathy	神田敦宏	眼科
136	Molecular Vision	Amelioration of ultraviolet-induced photokeratitis in mice treated with astaxanthin eye drops	レニコフ・アントン	眼科
137	Molecular Vision	Amelioration of endotoxin-induced uveitis treated with an I $\kappa$ B kinase $\beta$ inhibitor in rats	レニコフ・アントン	眼科
138	International Journal of Molecular Sciences	Induction of heat shock protein 70 ameliorates ultraviolet-induced photokeratitis in mice	レニコフ・アントン	眼科
139	あたらしい眼科 臨床眼科	健康成人の片眼に発症した内因性真菌性眼内炎 シクロホスファミドバルブス療法が奏功した再発性乳頭血管炎の1例	宇野友絵 田中 敦	眼科 眼科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
141	眼科臨床紀要	ステロイドパルス療法後に視機能が回復した点状脈絡膜内層症に合併した急性帯状潜在性網膜外層症の1例	斎藤沙宝	眼科
142	臨床眼科	シクロホスファミドパルス療法が奏効した再発性乳頭血管炎の1例	田中敦	眼科
143	Am J Pathol	Type VII Collagen Deficiency Causes Defective Tooth Enamel Formation due to Poor Differentiation of Ameloblasts.	清水宏	皮膚科
144	J Dermatol Sci	CYP4F22 is highly expressed at the site and onset of keratinization during human skin development	清水宏	皮膚科
145	Eur J Dermatol	Coexistence of pustular and vegetative pyoderma gangrenosum in a patient with myelodysplastic syndrome.	清水宏	皮膚科
146	Int J Dermatol	Angiosarcoma on the lower abdominal wall associated with chronic lymphedema in an obese woman.	清水宏	皮膚科
147	Acta Derm Venereol	Lichen Planus in Childhood Showing Various Cutaneous Features.	清水宏	皮膚科
148	Clin Exp Dermatol	Conversion from human haematopoietic stem cells to keratinocytes requires keratinocyte secretory factors.	清水宏	皮膚科
149	Clin Exp Dermatol	Psoriatic onycho-pachydermo-periostitis progressing to generalized pustular psoriasis.	清水宏	皮膚科
150	Clin Immunol	Noncollagenous 16A domain of type XVII collagen-reactive CD4+ T cells play a pivotal role in the development of active disease in experimental bullous pemphigoid model.	清水宏	皮膚科
151	J Invest Dermatol	The beta9 Loop Domain of PA-PLA(1)alpha Has a Crucial Role in Autosomal Recessive Woolly Hair/Hypotrichosis.	清水宏	皮膚科
152	Br J Dermatol	Prolonged elevation of serum granulysin in drug-induced hypersensitivity syndrome.	清水宏	皮膚科
153	Eur J Dermatol	Unusual cutaneous manifestations of Churg-Strauss syndrome mimicking Wells' syndrome.	清水宏	皮膚科
154	Br J Dermatol	Circumscribed palmar hypokeratosis: correlation between histopathological patterns and dermoscopic findings.	清水宏	皮膚科
155	Br J Dermatol	Possible modifier effects of keratin 17 gene mutation on keratitis-ichthyosis-deafness syndrome.	清水宏	皮膚科
156	J Immunol	Antibodies to Pathogenic Epitopes on Type XVII Collagen Cause Skin Fragility in a Complement-Dependent and -Independent Manner.	清水宏	皮膚科
157	Acta Derm Venereol	Erythema Annulare Centrifugum-like Neutrophilic Dermatitis: Effects of Potassium Iodide.	清水宏	皮膚科
158	Eur J Dermatol	Intraepidermal neutrophilic IgA pemphigus successfully treated with dapson.	清水宏	皮膚科
159	Br J Dermatol	Mucous membrane pemphigoid with generalized blisters: IgA and IgG autoantibodies target both laminin-332 and type XVII collagen.	清水宏	皮膚科
160	J Dermatol	Yellow nail syndrome: nail change reflects disease severity.	清水宏	皮膚科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
161	Oncology	Sequential Local Injection of Low-Dose Interferon- $\beta$ for Maintenance Therapy in Stage II and III Melanoma: A Single-Institution Matched Case-Control Study.	清水宏	皮膚科
162	J Allergy Clin Immunol	Stevens-Johnson syndrome/ toxic epidermal necrolysis mouse model generated by using PBMCs and the skin of patients.	清水宏	皮膚科
163	JAMA Dermatol	Indomethacin for Refractory Infantile Eosinophilic Pustular Folliculitis	清水宏	皮膚科
164	JAMA Dermatol	Pagetoid dyskeratosis with parallel ridge pattern under dermoscopy.	清水宏	皮膚科
165	臨床皮膚科	ワーファリンカリウムが著効したリベド血管症の1例.	清水宏	皮膚科
166	臨床皮膚科	腹部に生じた皮膚原発mucocpidermoid carcinomaの1例.	清水宏	皮膚科
167	皮膚科の臨床	結節性黄色腫様の外観を呈した限局型腱鞘巨細胞腫の1例.	清水宏	皮膚科
168	Skin Cancer	Primary mucinous carcinoma of the skinの1例.	清水宏	皮膚科
169	Skin Cancer	爪甲色素線条を伴ったBowen病の1例.	清水宏	皮膚科
170	北海道医学雑誌	[Best article of the year] 17型コラーゲンの水疱性類天疱瘡病原エピトープに対する抗体は、補体に依存する経路と依存しない経路で皮膚を脆弱にさせる.	清水宏	皮膚科
171	皮膚科の臨床	Primary Dermal Melanomaの1例.	清水宏	皮膚科
172	日本皮膚科学会誌	皮膚悪性腫瘍に対するMohs micrographic surgeryの手法を取り入れたmargin control法: double-blade法のまとめ.	清水宏	皮膚科
173	Brain Tumor Pathol.	IDH1 mutation as a potential novel biomarker for distinguishing pseudoprogression from true progression in patients with glioblastoma treated with temozolomide and radiotherapy.	Motegi H,	脳神経外科
174	Int J Stroke.	A modified Essen stroke risk score for predicting recurrent cardiovascular events: development and validation.	Sumi S,	脳神経外科
175	J Stroke Cerebrovasc Dis.	Arterial Spin-Labeling Magnetic Resonance Imaging after Revascularization of Moyamoya Disease.	Sugino T,	脳神経外科
176	Neuropathology.	Timing and cell dose determine therapeutic effects of bone marrow stromal cell transplantation in rat model of cerebral infarct.	Kawabori M,	脳神経外科
177	Neuropathology	Impact of ageing on biological features of bone marrow stromal cells (BMSC) in cell transplantation therapy for central nervous system disorders - Functional enhancement by	Chiba Y,	脳神経外科
178	Neurol Med Chir	Review of past research and current concepts on the etiology of moyamoya disease	Houkin K,	脳神経外科
179	Neurol Med Chir	Bypass surgery for moyamoya disease—Concept and Essence of surgical techniques—	Kuroda S,	脳神経外科



2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
180	J Child Neurol.	Early Diagnosis and Surgical Revascularization for a Predictive Case of Moyamoya Disease in a Boy Born to a Moyamoya Mother.	Han H,	脳神経外科
181	Neuropathology	Transplanted bone marrow stromal cells protect neurovascular units and ameliorate brain damage in stroke-prone spontaneously hypertensive rats.	Ito M,	脳神経外科
182	Transl. Stroke Res.	Biological Features of Human Bone Marrow Stromal Cells (hBMSC) Cultured with Animal Protein-Free Medium—Safety and Efficacy of Clinical Use for Neurotransplantation.	Shichinohe H,	脳神経外科
183	Transl. Stroke Res.	Visualization of the Superparamagnetic Iron Oxide (SPIO)-Labeled Bone Marrow Stromal Cells Using a 3.0-T MRI—a Pilot Study for Clinical Testing Transl.	Shichinohe H,	脳神経外科
184	J Stroke Cerebrovasc Dis.	One-year Atherothrombotic Vascular Events Rates in Outpatients with Recent Non-cardioembolic Ischemic Stroke: The EVEREST (Effective Vascular Event Reduction after	Suzuki N,	脳神経外科
185	Eur J Nucl Med Mol Imaging	18F-Fluoromisonidazole positron emission tomography may differentiate glioblastoma multiforme from less malignant gliomas.	Hirata K,	脳神経外科
186	Jpn J Clin Oncol.	The impact of extent of resection and histological subtype on the outcome of adult patients with high-grade gliomas	Yamaguchi S,	脳神経外科
187	Neurosurgery	Therapeutic effects of intra-arterial delivery of bone marrow stromal cells in traumatic brain injury of rats - In vivo cell tracking study by near-infrared fluorescence imaging.	Osanai T,	脳神経外科
188	J Stroke Cerebrovasc Dis.	Assessment of Moyamoya Disease Using Multidetector Row Computed Tomography.	Sugino T,	脳神経外科
189	Gynecol Oncol 127:532-7	Ultrastaging of para-aortic lymph nodes in stage III/IV endometrial cancer: A preliminary report.	藤堂幸治	婦人科
190	J Surg Oncol 105(6):612-6	Clinical efficacy of paclitaxel/cisplatin as an adjuvant chemotherapy for patients who underwent radical hysterectomy and systematic lymphadenectomy.	保坂昌芳	婦人科
191	J Surg Oncol 105(8):938-41	New revised FIGO 2008 staging for endometrial cancer produces better discrimination in survival compared with the 1988 staging system.	加藤達矢	婦人科
192	Int J Gynecol Cancer 22(4):692-6	A prospective study on the efficacy of octreotide in the management of malignant bowel obstruction in gynecologic cancer.	渡利英道	婦人科
193	Vaccine 30(39):5740-7	Acceptance of and attitudes towards human papillomavirus vaccination in Japanese mothers of adolescent girls.	シヤロン・ハンリー	婦人科
194	J Obstet Gynaecol Res 38(2):420-6	Re-consideration of lymphadenectomy for stage Ib1 cervical cancer.	加藤秀則	婦人科
195	Osteoporosis Japan 20(3): 508-11	原発性無月経女性に対する女性ホルモン補充療法の長期的影響と骨代謝の特徴	小林範子	婦人科
196	Brain and Development	Magnetoencephalography localizing spike sources of atypical benign partial epilepsy.	白石秀明	小児科
197	Clinical neurophysiology	Publication criteria for evoked magnetic fields of the human brain: A proposal. Clinical neurophysiology	白石秀明	小児科
198	Epilepsy Research	PCDH19 mutation in Japanese females with epilepsy.	白石秀明	小児科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
199	No Shinkei Geka	A case of vein of Galen aneurysmal malformation with a newly developed dural arteriovenous fistula after successful embolization	白石秀明	小児科
200	Neurogenetics	A DYNC1H1 mutation causes a dominant spinal muscular atrophy with lower extremity.	白石秀明	小児科
201	Brain and Development	Childhood-onset anti-MuSK antibody positive myasthenia gravis demonstrates a distinct clinical course.	白石秀明	小児科
202	Epilepsy Research	Magnetoencephalographic analysis of paroxysmal fast activity in patients with epileptic spasms.	白石秀明	小児科
203	臨床神経生理学	本邦における脳磁図検査施行の実態とその問題点.	白石秀明	小児科
204	てんかんをめぐって	脳磁図検査は乳幼児破局てんかんの手術予後判定に有用である	白石秀明	小児科
205	臨床神経生理学	脳磁図の臨床応用に関する文献レビュー (第1報): てんかん	白石秀明	小児科
206	臨床神経生理学	脳磁図の臨床応用に関する文献レビュー (第2報): 虚血性脳血管障害	白石秀明	小児科
207	臨床神経生理学	脳磁図の臨床応用に関する文献レビュー (第3報): 小児疾患	白石秀明	小児科
208	臨床神経生理学	脳磁図の臨床応用に関する文献レビュー (第4報): 精神科疾患・認知症	白石秀明	小児科
209	臨床神経生理学	脳磁図の臨床応用に関する文献レビュー (第5報): 脳腫瘍	白石秀明	小児科
210	臨床神経生理学	脳磁図の臨床応用に関する文献レビュー (第6報): 神経変性・脱髄疾患と神経リハビリテーション	白石秀明	小児科
211	てんかんをめぐって	てんかんの新発見ー小児科領域ー	白石秀明	小児科
212	Int J Radiat Oncol Biol Phys	A New Brain Positron Emission Tomography Scanner with Semiconductor Detectors for Target Volume Delineation and Radiotherapy Treatment Planning in Patients	加藤 徳雄	放射線治療科
213	Int J Radiat Oncol Biol Phys	[(18)F]fluoromisonidazole and a New PET System With Semiconductor Detectors and a Depth of Interaction System for Intensity Modulated Radiation Therapy for	安田 耕一	放射線治療科
214	Pulmonary Medicine	Clinical Outcomes of Stereotactic Body Radiotherapy for Patients with Lung Tumors in the State of Oligorecurrence.	井上 哲也	放射線治療科
215	Radiat Oncol.	Stereotactic body radiotherapy using gated radiotherapy with real-time tumor-tracking for stage I non-small cell lung cancer	井上 哲也	放射線治療科
216	Int J Cardiovasc Imaging	The strain-encoded (senc) mr imaging for detection of global right ventricular dysfunction in pulmonary hypertension.	真鍋徳子	放射線診断科
217	Translational Stroke Research.	Visualization of the Superparamagnetic Iron Oxide (SPIO)-Labeled Bone Marrow Stromal Cells Using a 3.0-T MRI? a Pilot Study for Clinical Testing of Neurotransplantation	工藤 興亮	放射線診断科
218	IEEE Transactions on Medical Imaging	Bayesian hemodynamic parameter estimation by bolus tracking perfusion weighted imaging	工藤 興亮	放射線診断科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
219	Neuroradiology	The alphabet soup of perfusion CT and MR imaging: terminology revisited and clarified in five questions.	工藤興亮	放射線診断科
220	Neuroradiology	CT and MR perfusion can discriminate severe cerebral hypoperfusion from perfusion absence: Evaluation of different commercial software packages by using digital phantoms	工藤興亮	放射線診断科
221	J Nucl Cardiol	Quantification of regional myocardial blood flow estimation with three-dimensional dynamic rubidium-82 PET and modified spillover correction model	Katoh C	核医学診療科
222	Nucl Med Commun	<sup>131</sup> I-tositumomab myeloablative radioimmunotherapy for non-Hodgkin's lymphoma: radiation dose to the tastes	Hattori N	核医学診療科
223	Open Journal of Stomatology	A novel visual test for hydrogen sulfide on the tongue dorsum	Kanehira T et al	予防歯科
224	Applied Surface Science	Effect of nano-hydroxyapatite on bone morphogenetic protein-2-induced hard tissue formation and dentin resorption on a dentin surface.	玉川博貴	歯周・歯内療法科
225	日歯周誌	セメント質剥離破折による歯周組織破壊の治療	菅谷勉	歯周・歯内療法科
226	J Oral Tissue Engin	Bone augmentation in rat by highly porous $\beta$ -TCP scaffolds with different open-cell sizes in combination with fibroblast growth factor-2.	宮治裕史	歯周・歯内療法科
227	北海道歯誌	クエン酸応用が水酸化カルシウムの除去と根尖封鎖性に及ぼす影響。	鷲巢太郎	歯周・歯内療法科
228	Applied Surface Science	Carbon nanotube-coating accelerated cell adhesion and proliferation on poly (L-lactide)	平田 恵理	義歯補綴科
229	Int J Oral Maxillofac Implants	Distribution of occlusal forces during occlusal adjustment of dental implant prostheses: a nonlinear finite element analysis considering the capacity for displacement of opposing teeth	笠井 孝夫	義歯補綴科
230	Eur. J. Oral. Sci.	Elevated expression of calcineurin subunits during active mineralization of developing mouse molar teeth.	Shohei Oshima	小児・障害者歯科
231	Head & Neck	Correlation between salivary interleukin-6 levels and early locoregional recurrence in patients with oral squamous cell carcinoma: Preliminary study.	佐藤 淳	口腔内科
232	Brain Research	Electrophysiologically identified presynaptic mechanisms underlying amylinergic modulation of area postrema neuronal excitability in rat brain slices	福田 武志	口腔内科
233	Nano Biomedicine	Evaluation of adhesion between material and epithelium using a three-dimensional human epidermal mode.	古橋 一憲	口腔内科
234	The American Journal of Pathology	Type VII Collagen Deficiency Causes Defective Tooth Enamel Formation due to Poor Differentiation of Ameloblasts.	梅本 絢子	口腔内科
235	ejmmi research	Single-photon emission computed tomography of spontaneous liver metastasis from orthotopically implanted human colon cancer cell line stably expressing human sodium/iodide	秦 浩信	口腔内科
236	Odontology	Increased glucose metabolism by FDG-PET correlates with reduced tumor angiogenesis in oral squamous cell carcinoma	北川 善政	口腔内科
237	Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology, Oral Radiology	Should pain be used as predictor of prognosis in oral squamous cell carcinomas	佐藤 淳	口腔内科
238	Gerodontology	Relationships between higher-level functional capacity and dental health behaviors in community-dwelling older adults	山崎 裕	口腔内科

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
239	International Journal of Molecular Medicine	Effects of bisphosphonates on osteoclastogenesis in RAW264.7 cells.	阿部 圭吾	口腔内科
240	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology,	A case of oncocytic carcinoma arising from the submandibular gland with bilateral multiple cervical lymph node metastases.	小野寺 麻記子	口腔内科
241	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology,	Difficulty in diagnosis of tetanus in Japan: report of a case and review of the literature.	佐藤 淳	口腔内科
242	Applied Surface Science	Rapid and non-destructive analysis of metallic dental restorations using X-ray fluorescence spectra and light-element sampling tools.	古橋 一憲	口腔内科
243	ザ・クインテンセンス	「外科的アプローチ」と「内科的アプローチ」の歯科臨床	北川 善政	口腔内科
244	北海道歯学雑誌	FMISO-PETによる口腔扁平上皮癌の低酸素状態(hypoxia)の臨床的意義	佐藤 淳	口腔内科
245	「HIV感染者の歯科医療の充実に向けて」 北海道歯学雑誌	「HIV感染者の歯科医療の充実に向けて」 在宅自立高齢者における口腔カンジダ菌の保菌状態に関する調査	北川 善政	口腔内科
246	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌	口腔外科領域におけるHBOの適応と有用性	後藤 隼	口腔内科
247	歯界展望特別号—お口の健康 身元気—各世代の最新歯科医		北川 善政	口腔内科
248	北海道医療新聞社	精度の高い「蛍光線分析装置」で原因を特定 金属アレルギー	北川 善政	口腔内科
249	Gerodontology	Factors associated with dry mouth in dependent Japanese elderly.	北川 善政	口腔内科
250	J Biomed Mater Res B Appl Biomater	Construction and Characterization of a Tissue-Engineered Oral Mucosa Equivalent Based on a Chitosan-Fish Scale Collagen Composite.	柏崎晴彦	高齢者歯科
251	Applied Surface Science	Surface structure and biocompatibility of demineralized dentin matrix granules soaked in a simulated body fluid.	柏崎晴彦	高齢者歯科
252	老年歯科医学	自立高齢者における栄養状態と口腔健康状態との関連—第1報:サルコペニア予防プログラム 介入前調査として	柏崎晴彦	高齢者歯科
253	American Journal of Transplantation	Long-term hepatic allograft acceptance based on CD40 blockade by ASKP1240 in nonhuman primates	岡田和隆	高齢者歯科
254	J Transl Med	Effects of molecular structural variants on serum Krebs von den Lungen-6 levels in sarcoidosis	大浦 哲	臓器移植医療部
255	Clin Chem Med Lab	Impact of Asthmatic Control Status on Serum Cystatin C Concentrations.	重村雅彦	検査・輸血部
256	J Echocardiogr	Overweight causes left ventricular diastolic asynchrony and diastolic dysfunction: a study based on speckle tracking echocardiography in healthy subjects	重村雅彦	検査・輸血部
257	臨床化学	血中ビタミンD濃度と結核発症との関連性	中鉢雅大	検査・輸血部
258			清水力	検査・輸血部

2 論文発表等の実績

通番	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
259	日本環境感染学会誌	感染性胃腸炎患者の早期隔離と院内集団感染回避に関する観察研究	山下ひろ子	検査・輸血部
260	病理と臨床	【軟部腫瘍II-病理診断と最近の話題-】日常診断上おさえておきたい腫瘍 線維腫症の診断のポイント	三橋 智子	病理部
261	病理と臨床	コンパニオン診断と病理	畑中 豊	病理部
262	Medical Technology	分子標的治療と臨床検査-大腸癌	畑中 豊	病理部
263	J Oral Rehabil	Comparison of ambulatory and polysomnographic recording of jaw muscle activity during sleep in normal subjects.	山口泰彦	高次口腔医療センター
264	J Prosthodont Res	Day-to-day variations in salivary cortisol measurements.	松田慎平	高次口腔医療センター

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 寶金 清博		
管理担当者氏名	総務課長 竹見吉弘	医事課長 北脇清一	
	薬剤部長 井関 健		

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		各診療科 診療録管理室 総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病歴資料については、診療科毎に作成、保管管理（一診療科一診療録）</li> <li>・処方せんについては、薬剤部において保管管理</li> <li>・エックス線写真については、各診療科において保管管理</li> </ul> なお、平成12年10月1日以降退院する患者に係る入院診療録（看護記録、サマリーを含む）及び外来診療録の一部は、診療録管理室にて保管管理。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院日誌は総務課にて保管管理。</li> </ul>
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課及び薬剤部	
第規一則号第一に掲げる十の第一項の各号の状況	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部	

況び 第九 条の 二十 三第 一項	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	総務課
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	総務課
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の	院内感染のための指針の策定状況	総務課
		院内感染対策のための委員会の開催状況	総務課
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	総務課
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	総務課
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	総務課
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	総務課
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	総務課
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	総務課
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	総務課
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	総務課

確保の状況	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	総務課
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	総務課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。



(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 寶金 清博
閲覧担当者氏名	総務課長 竹見 吉弘
閲覧の求めに応じる場所	会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	件
	歯科医師	延	件
	国	延	件
	地方公共団体	延	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	74.1%	算定期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		15,073人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		10,518人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		901人
	D: 初診の患者の数		24,297人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
・ 指針の主な内容： I. 北海道大学病院における医療安全管理指針 II. インシデント、医療事故に関する考え方 III. 本院におけるインシデントのレベル分類について IV. 医療安全に関する報告について V. 医療事故等発生時の対応 VI. 医療安全管理体制 VII. 関連機関への報告 VIII. 医療に係る安全管理のための職員研修 IX. 患者相談 X. 患者・家族に対する当該指針の閲覧	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
・ 活動の主な内容： (1) 医療事故等防止対策の検討及び推進に関すること。 (2) 医療事故等の対応及び原因究明に関すること。 (3) 医事紛争の対応等に関すること。 (4) 医療事故等の情報収集及び分析に関すること。 (5) 医療事故等防止に関する職員の教育・研修に関すること。 (6) その他医療事故等に関すること。	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 1 4 回
・ 研修の主な内容： 専門領域に関する講習「インスリン療法講演会」 医療安全に関する講演会「震災時の対応について」 医療安全に関する講演会「震災時の対応について(放射線関係)」 医療安全に関する講演会「2011年度のインシデントを振り返って」×3回 医療安全に関する講演会「院内感染症医療裁判にたずさわって」 医療安全に関する講演会「酸素療法とSpO2モニタリング」 医療安全に関する講演会「歯科におけるインシデント事例紹介」 採血・穿刺時の神経損傷に関する講習会「採血・穿刺時の神経損傷」 採血・穿刺時の神経損傷に関する講習会「注射針による神経損傷」 暴言暴力対応講演会DVD上映「実例で学ぶ! 暴言暴力に遭遇したときの対応と予防の心得」 医薬品に関する講習会「インシデントからの学び」 医療安全の日講演会「全職員で取り組む医療安全～高いリスクと、信頼の中で～」	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1. 報告書に伴う問題点の把握方法(各部署、安全管理部門の問題点の認識) インシデント報告に関する分析からフィードバックまでの対応(職員への周知と再発防止) 1) 専任リスクマネジャー(GRM)が当該リスクマネジャー(RM)へ事実確認を行い、報告内容の監査・分析を行い、問題事例や有害事象の場合は、当該RMとの検討、患者の影響度、患者への対応状況などを協議し対応している。 2) レベル3bの有害事象の場合は、当該部署のRMに当該部署として検討を行った結果と	

再発防止策について事例報告書として詳細報告を要請し、事例報告書に基づき原因・起因を分析し、病院長に報告している。

- 3) レベル4, 5の有害事象は、GRMが聞き取り・現場検証などの事実調査を行い、当該RM・関係者との事象の検討、患者の影響度、患者への対応などを協議している。GRMが作成した検証資料に基づき、病院長・医療安全管理部長・当該部署の責任者とRMにより原因検討を行い、重篤な事案の場合は医療事故対策特別部会で原因検討の上、病院の見解を明確にしている。

2. 問題点の分析方法（各部署、安全管理部門の問題点の分析方法）

- 1) 3a以上で、過失により発生し下事案や重大事故の可能性のある事案に関してはRCA分析チームを編成し、RCA分析を行い原因分析・再発防止策を作成し、再発防止策について定期的に評価を実施している。
- 2) 医療事故等調査・分析専門委員会において、3a以上の報告については月ごとにレベル・過誤の判定と合併症の妥当性の検討を行っている。
- 3) レベル3b以上の報告は、毎週月曜日に、報告内容を分析し、原因と患者への影響度を検討し、医療事故報告制度への報告対象事例の判定を行っている。

3. 改善策の検討方法

- 1) 報告の全体的分析は毎月と年間において実施し、発生レベル・報告状況・場面別に集計し、発生場面別や職種別の発生状況について定量的分析を行い「医療安全に関する報告集計」を作成し、各委員会に周知を図っている。また、病院運営会議においても報告し、周知を図っている。
- 2) 各診療科・部署の安全管理を図るために、前年度の当該診療科・部署での報告について年間集計し、当該診療科・部署での優先的課題を分析し、年度前半で、診療科・部署RM等で対策を検討し、年度末に再度、今年度の当該診療科・部署での報告について集計し、優先的課題の評価を実施し、次年度に向けて継続事項を検討している。

医薬品・医療機器に関する事象については、関係専門委員会で再発防止策を検討し、システム改善・教育体制などの企画を検討している。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有（5名）
-------------------------	-------

⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（3名）
----------------------	-------

⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
-----------------------	---

- ・ 所属職員： 専任（7）名 兼任（1）名
- ・ 活動の主な内容：
  - (1) 医療事故及びインシデント報告書等の受理及び分析に関すること
  - (2) リスクマネジメント委員会の運営及びリスクマネージャー連絡会議の運営に関すること
  - (3) 医療安全に関する教育及び研修に関すること
  - (4) 医療現場からの医療事故等の相談に関すること
  - (5) 医療事故等に関する診療録や看護記録等への記載内容の確認及び指導に関すること
  - (6) 医療事故等の発生時における患者又はその家族への対応状況の確認及び必要な指導に関すること
  - (7) 医療事故等に対する原因究明の実施状況確認及び必要な指導に関すること
  - (8) 医療安全に係る連絡調整に関すること
  - (9) その他医療安全対策の推進に関すること

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有
--------------------------------------	---

(様式第 13-2)

### 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>当院の北海道大学院内感染指針は以下の項目から成っている。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 院内感染対策に関する基本的な考え方</li><li>2 院内感染対策に関する管理組織機構<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 院内感染対策委員会</li><li>(2) 院内感染対策特別部会</li><li>(3) 感染制御部</li><li>(4) 感染防止対策チーム</li><li>(5) 感染対策マネージャー連絡会議</li></ol></li><li>3 職員研修に関する基本方針</li><li>4 感染症の発生状況の報告に関する基本方針</li><li>5 アウトブレイクあるいは異常発生時の対応に関する基本方針</li><li>6 患者等への情報提供と説明に関する基本方針</li><li>7 その他院内感染対策の推進のために基本方針</li></ol>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 院内感染防止対策の検討及び推進</li><li>・ 院内感染防止の対応及び原因究明</li><li>・ 院内感染等の情報収集及び分析</li><li>・ 院内感染防止等に関する職員の教育・研修</li></ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 2 9 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 院内感染対策講演会「本院における院内感染対策」</li><li>・ 新規感染対策マネージャー講習会「感染対策マネージャーの役割」, 「感染防止の基礎」</li><li>・ 研修医院内感染対策研修「感染防御具の脱着方法」</li><li>・ 専門領域研修会感染管理「スタンダードプリコーション」 「感染経路別予防策」</li><li>・ 清掃外注職員研修「感染管理に基づいた病室清掃手順」</li></ul>	

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

・病院における発生状況の報告等の整備 (有)

- ・「感染症のアウトブレイク発生に伴う保健所への報告基準」を制定し、保健所や大学内の報告に係る基準及び方法等について整備済みである。(平成23年6月17日医政指発第1号に基づき、平成23年8月25日病院執行会議において承認)

・その他の改善のための方策の主な内容：

- ・感染防止対策チームを設置して、院内感染状況、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止策等の実施状況の把握と指導を行っている。
- ・耐性菌サーベイランス等、感染症法に基づく院内感染症発生状況の迅速な把握と対応を行っている。
- ・感染防止対策加算1を算定する医療機関として、同じく加算1を算定する医療機関との相互評価及び加算2を算定する医療機関との合同カンファレンスの開催等により道内の医療機関との連携を図っている。
- ・平成24年4月から、感染制御部専任の医師(医員)1名を新たに配置した。
- ・感染制御部専任の事務補佐員(非常勤職員)1名を継続して配置し、平成24年7月から、事務職員(常勤職員)1名を配置した。